

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームわくがわ

作成日 : 平成 27 年 5 月 13日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	やむを得ない場合身体拘束を行っているが家族へは口頭のみで文書での確認同意書がない。	・ケアにより拘束ゼロを目指していく。 ・やむを得ず身体拘束を行う場合、事前に説明と確認書をもらう。	・身体拘束についての勉強会を行う。 ・身体拘束を行う前に身体拘束以外の方法がないかミーティング等で話し合う。 ・家具の配置等環境を整え個人に合った空間を作り転倒のリスクを回避する。  ・やむを得ず身体拘束を行う場合は必要な書類を準備し家族へ十分な説明を行う。 ・身体拘束を行う時はチェックを行い解除できないか定期的に検討する。 ・身体拘束を行わなかった時のリスクをミーティング等で話し合う。	6ヶ月
					ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。